

第18回 鹿児島県中学生ものづくり競技大会 実施要項

1 趣 旨

「中学生ものづくり競技大会」は中学生を対象とした木材によるものづくりの技術・技能を競う大会である。本大会は中学校技術・家庭科で学習したものづくりの技術能力を發揮させ、ものづくり学習への意欲や希望、ものづくり創造の夢を与えることを目的とし、更に中学生同士の交流を深める場とする。また本大会は九州地区大会出場の前選を兼ねる。

2 名 称

第18回 鹿児島県中学生ものづくり競技大会

3 主 催

鹿児島県中学校技術・家庭科教育研究会

4 後 援（予定）

鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、鹿児島県木材協同組合連合会、鹿児島県林材協会連合会

※材料提供：鹿児島県木材協同組合連合会

※出展協力：開隆堂出版(株)、東京書籍(株)、新学社(株)、高尾教材社(株)、日本技(株)

5 日 時

令和6年10月19日（土） 9：00～16：50

6 会 場

かごしま文化工芸村

鹿児島市西別府町2758番地 電話 099-281-7175 FAX 099-281-7215

7 競技内容

全国大会のルールに準じて行う。（一部簡略化）<http://www.ajgika.ne.jp/>

大会参加者は事前に作品完成予定表を提出することとし、作品完成後に一人1分以内のプレゼンテーションを行い、評価・審査の対象とする。

8 大会参加費

一人1000円（資格認定料を含む）とする。また、県大会へ出場する生徒は資格認定料として500円を当日徴収する。

9 競技方法（全国大会の競技方法に準ずるため変更あり。以下は昨年度のもの。）

(1) 課題：「学習机の上の書籍や文具類を整理収納できる作品の設計・製作」

- ・ 整理収納したいと思うアイテムを自由に選択して、個人で設計・製作する。
- ・ 作品の大きさは3辺の合計1600mm以内とする。
- ・ 製作工程において、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規等による検査、紙やすり作業による仕上げ作業を含むこと。
- ・ 大会事務局から与えられる材料以外は、接合金具（くぎ、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）のみ使用可とする。
- ・ 各自の構想図や材料取り図を作成し、当日持参して4時間以内で製作する。

(2) 支給材料

- ・ スギ板材 [寸法：長さ900mm×幅200mm×厚さ15mm, 数量：2枚]
- ・ 合板 [寸法：長さ450mm×幅450mm×厚さ4mm, 数量：1枚]

(3) 大会本部準備工具類

- ・紙やすり（研磨紙 240番, 80番） ・木工接着剤 ・バケツ
 - ・箒 ・ちりとり ・くぎ（ステンレス製3.2mm） ・真鍮メッキ小鋸（丸頭1.6mm）
 - ・糸のこ盤 ・卓上ボール盤 ・工作椅子 ・捨て板 ・削り台（1台）
- ※工作台については、大会本部では参加生徒の利き腕を考慮して準備しない。

(4) 個人準備工具類

- ・上記の大会本部準備工具類以外に必要な工具（さしがね, 両刃のこぎり, 平かんなど）はすべて参加者各自が用意すること。ただし、持ち込める工具の種類は、現在中学校で使用されている技術・家庭科教科書（新学習指導要領準拠）に掲載されているものに限る。
- ・作品の図面等
- ・筆記用具（赤鉛筆を含む, 鉛筆削り, 消しゴム）
- ・プレゼンテーションで使用するアイテム
- ・作品完成予定表（県大会受付時に提出）
- ・接合金具およびその取り付けに必要な手工具（三つ目ぎり, ドライバー等）
- ・工作機械を使用する場合の, 刃物・ジグ類
- ・木工万力は大会本部で2台準備しますが、必要であれば事前に相談してください。

10 評価の観点

- ・作品の想像力, 独創性
- ・木工作業の計画性, 合理性, 安全性
- ・木工技能の精度, 合理性
- ・作品の機能性, 精度
- ・製作効率
- ・その他

11 審査委員

大学及び県教委, 県総合教育センター等から依頼

12 表彰

最優秀賞（1位～3位）, 優秀賞, 優良賞など ※成績発表は大会当日に行います。

（上位2名は11月下旬に行われる九州大会へ, 県代表として出場することになります。また, 九州大会で上位の生徒は, 来年1月に東京で行われる全国大会へ出場します。）

13 日程

令和6年10月19日（土）	
受付・監督会議	9:30～9:45
開会式	9:45～10:10
競技 （下記時間を含む） 昼食時間（30分） 休憩時間（10分）	10:20～15:30
プレゼンテーション	15:35～15:55
片づけ	15:55～16:15
閉会式	16:20～16:40
諸連絡・写真撮影	16:40～16:50

開会式

- 1 開会のことば
- 2 主催者あいさつ
- 3 会場長あいさつ
- 4 関係者紹介
- 5 選手宣誓
- 6 競技説明
- 7 閉式

閉会式

- 1 成績発表
- 2 表彰（県技家研会長）
- 3 講評（審査員）
- 4 閉会のことば

14 大会予選の方法

- ・課題作品用の材料〔長さ 1800mm×幅 89mm×厚さ 15mm〕は、1次申込み後配布します。
- ・配布された材料を使用して、課題作品（スパイスラック）を各中学校で製作する。
- ・製作時間はトータルで3時間30分（途中休憩可）とします。使用工具は県大会の規定に準じます。規定以外の工具・機械等は絶対に使用しないで製作すること。
- ・製作した作品（必ず記名）と「作品提出用紙」をものづくり事務局（伊敷中学校）へ送付します。参加者の多い中学校は、各中学校で選考し、1中学校から5作品程度とします。
- ・**8月27日（火）**に送付された課題作品の審査を行い、昨年度実施の県作品展、最優秀賞・特選に選ばれた者からの希望者を含め、県大会出場者（14名）を決定します。

15 申込み期限

- ・ 1次〆切 令和6年8月9日（金）
別紙「1次申込み用紙」に記入し、電子メール、FAX または郵送してください。その後、生徒の製作した作品と「作品提出用紙」を令和6年8月27日（火）までに伊敷中学校 堀ノ内まで送付してください。（1中学校から5作品程度とする）
- ・ 2次〆切 令和6年9月20日（金）
県大会出場者の中学校へ電子メールまたは FAX にて「2次申込み用紙」「作品完成予定表」を送付します。
「2次申込み用紙」に記入の上、電子メール、FAX または郵送でお願いします。

16 大会参加費の振込先

一人につき 1000円（下記銀行口座への振り込みとする）

鹿児島銀行 西谷山支店 普通口座363151
県ものづくり事務局 代表 堀ノ内

- ・「1次申込み用紙」に振込金受領書（銀行発行、コピー可）を貼って、学校ごとにまとめて入金してください。
- ・なお、棄権する場合や課題作品を提出できなかった場合でも、入金後の大会参加費の返金はできません。
- ・県大会参加費の500円については、大会当日の受付で回収します。

17 備 考

- (1) 本大会に関することは、県技家研 Web <http://ajgika.ne.jp/~kagoshima/> に掲載してあります。
- (2) 県大会は授業の一環として行います。選手の生徒は授業で行っている服装、身だしなみ、行動をとってください。競技、及び会場使用のルールが守れないときには失格などの厳しい対応を取ります。
- (3) 送料等について、材料の配布と事務局からの作品の返送については事務局で負担しますが、その他については全て各中学校で負担をお願いします。（一応、領収書は保管しておいてください）

事務局（申込み・問合せ先）

鹿児島市立伊敷中学校
〒890-0005 鹿児島県下伊敷一丁目11番1号
TEL(099)-226-0522 FAX(099)-226-0523
E-mail monojimukagoshima@gmail.com